

### みずほCustomer Desk Report 2021/09/01号 (As of 2021/08/31)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】			公示仲値		
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.95	1.1797	129.73	1.3759	0.7291
SYD-NY High	110.08	1.1845	130.16	1.3807	0.7341
SYD-NY Low	109.59	1.1796	129.59	1.3743	0.7288
NY 5:00 PM	110.00	1.1809	129.90	1.3756	0.7314

NY DOW	35,360.73	▲ 39.11	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	15,259.24	▲ 6.65	日本10年債	0.0200	0.00bp
S&P	4,522.68	▲ 6.11	米国2年債	0.2103	0.80bp
日経平均	28,089.54	300.25	米国5年債	0.7748	0.80bp
TOPIX	1,960.70	10.56	米国10年債	1.3063	2.77bp
シカゴ日経先物	28,070.00	375.00	独10年債	-0.3815	5.90bp
ロンドンFT	7,119.70	▲ 28.31	英10年債	0.6185	4.10bp
DAX	15,835.09	▲ 52.22	豪10年債	1.1550	▲ 3.00bp
ハンセン指数	25,878.99	339.45	USDJPY 1M Vol	5.26	0.01%
上海総合	3,543.94	15.79	USDJPY 3M Vol	5.45	0.00%
NY金	1,818.10	5.90	USDJPY 6M Vol	5.78	0.05%
WTI	68.50	▲ 0.71	USDJPY 1M 25RR	-0.15	Yen Call Over
CRB指数	218.166	▲ 1.35	EURJPY 3M Vol	5.79	▲ 0.01%
ドルインデックス	92.63	▲ 0.03	EURJPY 6M Vol	6.05	▲ 0.03%

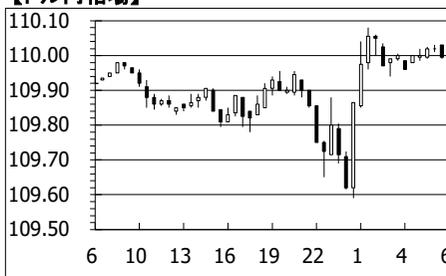
#### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月31日	10:00	中 非製造業PMI	8月 47.5	52
	10:00	中 製造業PMI	8月 50.1	50.2
	18:00	欧 コアCPI・速報	8月 1.6%	1.5%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	8月 0.4%/3%	0.2%/2.7%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	8月 113.8	123

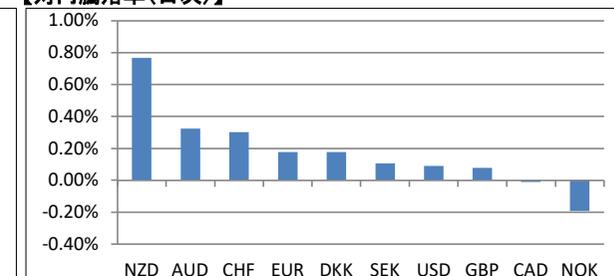
#### 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月1日	18:00	欧 失業率	7月 7.6%	7.7%
	21:00	欧 バイトマン・ドイツ中銀総裁 講演	-	-
	21:15	米 ADP雇用統計	8月 638k	330k
	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	8月 61.2	61.2
	23:00	米 建設支出(前月比)	7月 0.2%	0.1%
9月2日	23:00	米 ISM製造業景況指数	8月 58.5	59.5
	01:00	米 ポスティブ・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



#### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.30	1.1760-1.1860	129.40-130.40

#### 【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は方向感に欠ける展開。東京時間は、月末の売りフロー主導でじりじりと下落。海外時間に入り、欧州株の下落を横目にドル円も109.65まで下落。一時反発する場面もあったが、米経済指標が予想以上に悪化したことから再度下落し109.59まで安値を更新。その後は、米金利が上昇したことによりドル円も急伸し110円台を回復し、そのまま高値圏で推移した。  
 本日のドル円は上値の重い展開を予想。本日も米8月ADP雇用統計を始めとする複数の経済指標の発表を予定しているが、金曜日に雇用統計を控え様子見ムードの中、余程強いサプライズがない限り、更なる上昇とはなり辛いのでは。

東京	東京時間のドル円は109.95レベルでオープン。月末の売りフロー主導でじりじりと下落する展開に、日経平均株価が上昇する展開にドル円も小幅に値を戻す場面もあったが、ドル売りの流れは変わらず一段と値を下げ、結局109.83レベルでクロスした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.83レベルでオープン。米長期金利につれた小動き。レンジは109.78-95でほぼ変わらない109.86レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1830レベルでオープン。朝方は堅調だったが、ドルが米長期金利につれて反発すると1.1816に低下、ユーロ圏8月のインフレ率が予想をやや上回ると再びユーロに買いが入り今度は1.1845まで買われ1.1839レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は109円台後半で上値重く推移。何度か110円乗せを試すも失敗し、その後は109.77まで下押し、109.86レベルでNYオープン。月末締めめのフローも交錯する中、NY午前には値動きの荒い展開。オープン後は欧州株の軟調推移を眺めながらリスコフの円買い強まり109.65まで下落するも、その後、米6月ケースシラー住宅価格指数の上昇もあいまってか、ドルが買い戻され109.88まで反発。その後、8月MNIシカゴPMIや8月CB消費者信頼感指数が予想以上に悪化したこと等のドル売り材料が伝わる中、109.59まで安値を更新。しかし、ロンドンフィッシングにかけてドル買いが観測されたほか、米長期金利も1.3%台に回復したことを受けて110.07まで反発。午後は新規の手掛かり材料に欠いたほか、月末締めめの取引が出尽くしたためか、110円付近で小動きとなり、結局110.00レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.1800近辺でスタートし、欧州金利の上昇にサポートされ、1.1845まで一時上昇し、1.1839レベルでNYオープン。朝方はリスコフの円買いを受けて下落するユーロ円に連れ安となり、1.1820近辺まで下落。その後はドル買いが強まったことから一時1.1797まで下押し、海外時間の上昇分を全て吐き出した。午後は1.1800付近での推移となり、結局、1.1809レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 天雲・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

#### ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア	ブル	ペア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ペア	ブル	ブル	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ペア	
										ブル
										ペア
										12
										9